

第1回海外姉妹都市提携検討市民会議(27. 10. 22開催)

- フォスターシティ市に関するこれまでの経過等を行政側から説明した中で「委員の皆様率直なご意見」より

海外との姉妹都市提携については、多くの委員からご意見をいただいた。

(主なご意見)

◆推進的なご意見

- ・子どもたちに素晴らしい夢の持てる場所を作ってあげたい。
- ・市民の皆様に歓迎されるような仕組みを作ることができれば。
- ・積極的に検討すべき。
- ・スポーツを通じて海外とも市民交流ができるようであれば良い。
- ・グローバル化の中では、進めていくべきである。
- ・姉妹都市提携で海外との距離を縮めていけたら。

◆慎重に進めるご意見

- ・海外との姉妹都市でどのようなことができるかを検討することが必要。
- ・いろいろな国やまちを調べて一から検討する必要がある。
- ・稲城市の海外交流の歴史を整理した上で、進めていく必要がある。

第1回 稲城市海外姉妹都市提携検討市民会議(27.10.22)【質問一覧】

	質問者	質疑	回答
1	角田 享 副委員長	9月補正予算の議論の内容としては、補正予算に馴染まないという点、それから姉妹都市提携について、否定はしないけれども余りにも早急だという点であると読み取れるのですが、どのような状況なのかを、事務局でお話ができる範囲でご説明いただきたい。	質問にあるようなご意見はありましたが、可決された修正動議では、本年8月に市長自らがフォスターシティ市を訪問し、フォスターシティ市長等と会い、意見交換を行い現地を確認しているのであれば、その際得た情報を今までの海外都市の交流実績などについて、まずは、市民会議において一定の時間をかけて検討し、議論を深め慎重に進めるべきである。また、フォスターシティ市から稲城市の訪問についても未定である。こうした状況を踏まえ、フォスターシティ市への視察については、しかるべき段階で改めて検討するべきであるということであります。
2	角田 享 副委員長	萩原氏を含む4人が現地視察をしたとありますが、この視察に当たって、萩原氏がどういう立場で視察に行かれたのか。通訳で行かれたかなど、教えて欲しい。	萩原氏はフォスターシティ市を良くご存じで、視察日程等を調整していた領事館との繋がりも強く、現地を案内していただくことが可能となったことから、市職員1人を減し同行をしていただいた。また、英語が堪能であることから結果として通訳も行っていただきました。
3	角田 享 副委員長	市民会議はどのようなスケジュールでやるのか。	市民会議は、臨機応変に進めていきます。
4	川島 保之 委員	資料3の視察報告では視察で何をしてきたかわからない。	視察に関する資料は、市議会(総務委員会)でも報告した、この資料が全てです。
5	川島 保之 委員	9月議会にどのような議論があったか等、その辺のことをきちんと説明していただきたい。	補正予算に馴染まない、姉妹都市提携について、否定はしないけれども余りにも早急である、候補予定地が、どうして市民交流等がないフォスターシティ市なのか等のご意見があり、市議会より2つの「修正動議」が提出され、市民会議の経費を残して補正予算が可決されました。
6	川島 保之 委員	以前、教育委員会で海外交流の予算を計上していた年が数年続いたことがあった。詳細を教えてください	平成14年度から20年度まで教育指導に関する経費として「ユージン市教育交流事業交付金」を予算計上しております。その後、平成21年度には、「ユージン市等教育交流事業交付金」、平成22、23年度は、「国際教育事業交付金」として予算計上していました。稲城市に訪問された際に、その対応のための経費として執行していました。交付金については、日本文化を体験するための教材費(竹細工等)や親睦交流会の費用に使用されております。 ※別紙資料参照
7	椿 克之 委員	向こうがどのような交流の内容を検討されているのか知りたい	子どもたちのホームスティやスポーツ交流など、できるものから進めていきたいとの意向でした。

教育委員会における海外交流の予算について

別紙

【指導課】10. 01. 03. 19負担金補助及び交付金教育指導に関する経費

事業 ; 教育指導に関する経費

単位;円

年 度	細 節	予算額	決算額
平成14年度 (2002)	ユージン市教育交流事業交付金	60,000	0
平成15年度 (2003)	ユージン市教育交流事業交付金	60,000	3,772
平成16年度 (2004)	ユージン市教育交流事業交付金	140,000	81,766
平成17年度 (2005)	ユージン市教育交流事業交付金	140,000	131,945
平成18年度 (2006)	ユージン市教育交流事業交付金	140,000	140,000
平成19年度 (2007)	ユージン市教育交流事業交付金	140,000	139,853
平成20年度 (2008)	ユージン市教育交流事業交付金	140,000	114,219
平成21年度 (2009)	ユージン市等教育交流事業交付金	150,000	0
平成22年度 (2010)	国際教育交流事業交付金	150,000	123,192
平成23年度 (2011)	国際教育交流事業交付金	150,000	1,365